

日本周辺海域における自律型海洋観測装置（AOV）による海洋観測 Ocean observations using Wave Gliders -called AOV in JCG- around Japan coasts

*西村 一星¹、松坂 真衣¹、土屋 主税¹、増田 貴仁¹、糸井 洋人¹、加藤 弘紀¹、山尾 理¹

*Issei Nishimura¹, Mai Matsusaka¹, Chikara Tsuchiya¹, Takahito Masuda¹, Hiroto Itoi¹, Hiroki Katou¹, Satoshi Yamao¹

1. 海上保安庁海洋情報部

1. Japan Coast Guard Hydrographic and Oceanographic Department

海上保安庁は2016年より、WaveGlider（海上保安庁では、AOVと呼んでいる、以下、A O V）の本格運用を始めた。AOVは燃料がいらず、無人で長期のリアルタイムデータ取得が可能な自律型海洋観測プラットフォームである。本発表では、AOVの機器概要を紹介しながら、黒潮域等でAOVに設置されているADCPで観測されたデータの結果や、今年の夏、台風時に観測した波浪や風のデータの結果について紹介する。

キーワード：Wave Glider、海洋観測、プラットフォーム

Keywords: Wave Glider, Ocean observation, Platform